

図書だより 12月

○今月の目標○
2学期の読書の
反省をしよう

2021年12月
高江小学校
図書館

街にジングルベルが鳴り響き、今年も終わりを迎えようとしています。12月は1年間を振り返るいい機会です。1学期に自分でたてた、読書目標冊数を振り返ってみるのもいいですね。

2学期はたくさんの行事がありました。心に残った行事も多かったと思います。10月に読書月間があり読書川柳や読書郵便、ブックトーク、読み聞かせ、読書感想文・感想画などを行いました。

冬休みもすてきな本に出合えるといいですね。

北部支部読書感想文・感想画コンクール入賞者

北部支部読書感想文・感想画コンクールで
荘司八満さんと荘司蓮さんが入賞しました。

読書感想文 課題図書の一部

優良賞 小1 荘司八満さん

優良賞 小3 荘司蓮さん

おめでとうございます!

12月のたより なぜクリスマスツリーを飾るの?

クリスマスツリーには、いくつかの説があるようです。ここでは、その中の一つを紹介しましょう。クリスマスツリーは400年ほど前にドイツで始まったという説です。

約400年前のドイツには、お正月などのお祝い日に、家の窓や天井に木のえだをかざる習慣がありました。さらに、その木のえだにおかしや明かりをぶら下げるといった習慣もあったようです。

木をかざりつけるといのは、もともとお正月を祝うかざりつけでした。しかしクリスマスは12月25日で、お正月まで1週間しかないわけですから、いつのまにか、クリスマスのかざりつけとお正月のかざりつけが一緒になってしまったらしいといわれています。

こんな理由から、今から400年ほど前に、ドイツでクリスマスツリーをかざるという習慣ができたのです。この習慣はその後、ドイツの国王がやるようになったために、しだいにまねをされるようになり、いつのまにか世界中にまで広まったといわれているのです。

一度クリスマスについて調べてみると、ほかにもおもしろいことがわかるかもしれませんよ(*^_^*)

★2学期読書活動の様子★



↓ウォルター先生による読み聞かせ

↑駐在所の渡嘉敷さんによる読み聞かせ



←各学年へブックトーク

↓読書川柳投票
最優秀賞は石嶺賢斗さんでした!



↓読書月間
オリエンテーション

読書川柳 最優秀賞
『本をよんだらたのしい、ゆめみるからね』
1年 いしみねんと



冬休みに向けての貸出は
25日(金)から行います。

